

「宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」及び「宝塚市の緑地公園の昆虫相—2010年～2020年の昆虫の記録—」の再検討（補遺及び訂正点・正誤表）

宇野宏樹¹⁾

1. はじめに

筆者は2014年から2021年の約7年間において宝塚市のゆずり葉台緑地公園で昆虫類の調査を行い、その結果をきべりはむし誌上で「宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」及び「宝塚市の緑地公園の昆虫相—2010年～2020年の昆虫の記録—」に報告してきた。しかしながら、これらの報告について、同定・日付を中心としたいくつかのデータには確認が行き届かず不備もあったので、本記事にて訂正したい。また、追加の記録を補遺という形でここに掲載する。

2. 補遺

ゆずり葉台緑地公園及びその周辺で得られた昆虫のうち、報告を保留していたが新たに同定できた種及び2021年に新たに得た種等を追加記録として報告する。なお、採集地はすべてゆずり葉台緑地公園付近（宝塚市逆瀬台一丁目と宝塚市蔵人、宝塚市ゆずり葉台1丁目、宝塚市ゆずり葉台2丁目にまたがったエリア）である。

ニッコウトガリバ *Epipsestis nikkoensis*

3exs., 8. XI. 2014; 6exs.(図1), 2. XI. 2019.

ムラサキトガリバに似るが、腹部に黒い毛束を持つことから、ニッコウトガリバと同定した。兵庫県では、川西市・南淡町などから記録があるが、1999年の文献では調査が不十分とされ、注目種として扱われている(高島, 1999)。なお上記の筆者の記録のうち、2019年の記録のいくつかは、檜ヶ峰登山道で行った糖蜜採集時に飛来した個体である。「宝塚の昆虫Ⅲ」及び「宝塚の昆虫Ⅶ」、また筆者の「宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録Ⅰ」にはムラサキトガリバの記録のみが報告されている(掲載されている写真及び、筆者の標本を確認したが、正しくムラサキトガリバである)が、宝塚市ではこれに加えて本種が混生している可能性が示唆される。なお、前述のとおり本種は糖蜜に飛来するので、キリガの調査のついでなどに注意すれば、県内で新たな産地が見つかるかもしれない。

クロスジキリガ *Xylopolia bella*

2exs., 29. III. 2021.

チャイロキリガ *Orthosia odiosa*

1ex., 2021年春.

日付は記録できていない。

ヒメアカタテハ *Vanessa cardui*

1ex., 23. X. 2021.

オオモンシロナガカメムシ *Metochus abbreviatus*

1ex., 10. XI. 2019.

アカヘリナガカメムシ *Arocatus sericans*

2exs.(図2), 4. XI. 2021.

兵庫県における本種の記録は多くないと思われる。ゆずり葉台緑地公園内を流れる逆瀬川において、樹種不明のビーティングで上記の2個体を得た。

イトカメムシ *Yemma exilis*

1ex., 2021年秋.

日付は記録できていない。

クロホシカメムシ *Pyrhocoris sinuaticollis*

1ex., 31. X. 2021.



図1 宝塚市産ニッコウトガリバ

¹⁾ Hiroki UNO 兵庫県西宮市



図2 宝塚市産アカヘリナガカメムシ

キマダラカメムシ *Erthesina fullo*

1ex.(撮影・図3), 22. X. 2021.

後述する正誤表で触れるが、宇野(2021)でのキマダラカメムシの記録は削除する。かわりに、ゆずり葉台緑地公園での確実なキマダラカメムシの記録として、上記の記録を報告しておきたい。

マルシラホシカメムシ *Eysarcoris guttigerus*

1ex., 12. V. 2020.

マダラアシゾウムシ *Ectatorhinus adamsii*

1ex., 13. V. 2016.

アカクビボソハムシ *Lema diversa*

1ex., 30. IV. 2020.

上翅の色彩は青藍色で末端部は赤褐色の個体であった。

マルガムシ *Hydrocassis lacustris*

4exs., 11. I. 2021.



図3 宝塚市産キマダラカメムシ

3. ミスの訂正 (正誤表)

ゆずり葉緑地及びその周辺で得られた昆虫の記録について、同定や日付、地名などのミスがあったので訂正したい。

3-a. きべりはむし第42巻第2号「宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録I」の訂正箇所

ページ	段	項	誤	正
p.32	左段		採集地はすべてゆずり葉台緑地公園の内部及び周辺(宝塚市蔵人と宝塚市逆瀬台一丁目)にまたがったエリア)である。	採集地はすべてゆずり葉台緑地公園の内部及び周辺(宝塚市蔵人と宝塚市逆瀬台一丁目及び宝塚市小林西山・宝塚市野上6丁目)にまたがったエリア)である。
p.32	右段		また、蛾類の掲載順序は日本産蛾類標準図鑑Iに従っており、宝塚市ですでに記録がある種には○印を、兵庫県ですでに記録があるが宝塚市では初記録と思われる種には☆印および簡易な説明を、兵庫県で初記録と思われる種には★印および説明を、それぞれ付記している。	また、蛾類の掲載順序は日本産蛾類標準図鑑Iに従っており、宝塚市及びその周辺ですでに記録がある種には○印を、兵庫県ですでに記録があるが、東正雄氏の「宝塚の昆虫」シリーズをはじめとした、宝塚市の蛾類について言及したいいくつかの文献で記録されていない種には☆印および簡易な説明を、兵庫県で初記録と思われる種には★印および説明を、それぞれ付記している。
p.32	右段	キンモンガ	1.VIII.2015.	31.VII.2015 - 2.VIII.2015.
p.32	右段	クロオビシロフタオ	1ex., 3.VI.2016.	1ex., 3.IV.2016.
p.33	左段	アシベニカギバ	1ex., 26.IX.2014.	<i>Oreta</i> 属の一種に訂正
p.33	左段	オオアヤトガリバ	1ex., 24.IV.2016.	アヤトガリバ <i>Habrosyne pyritoides</i> に訂正
p.33	左段	ムラサキトガリバ	2exs., 25.X.2014.	1ex., 25.X.2014.
p.33	右段	フタホシシロエダシヤク	1ex., 6.IV.2016	削除
p.34	右段	オオバナミガタエダシヤク	1♂, 3.VIII.2015; 1♂, 11.VIII.2015.	ウスバミスジエダシヤク <i>Hypomecis punctinialis</i> の♂に訂正
p.34	右段	リンゴツノエダシヤク	1♀, 30.IX.2015.	削除
p.35	左段	チャオビトビモンエダシヤク	筆者は西宮市でも新鮮な本種を採集しているの、合わせて報告しておきたい。	筆者は宝塚市の別地点でも新鮮な本種を採集しているの、合わせて報告しておきたい。
p.35	左段	チャオビトビモンエダシヤク	1♂, 兵庫県西宮市塩瀬町名塩武田尾, 18.III.2016	1♂, 兵庫県宝塚市玉瀬武田尾, 18.III.2016
p.35	右段	カバエダシヤク	4♂1♀, 16.XI.2014	削除
p.35	右段	ニトベエダシヤク	1♀, 14.XI.2015; 1♀, 21.XI.2015.	削除
p.36	左段	ヒメノコメエダシヤク	2♀, 24.X.2014.	1♀, 24.X.2014.
p.36	右段	<i>Corymica</i> 属	1ex., 10.IX.2014.	1ex., 30.IX.2014.
p.37	右段	フタモンクロナミシヤク	17.VI.2016.	1ex., 8.VII.2016.
p.38	左段	ウスタビガ	1♀7.XI.2015	1♀9.XI.2014
p.38	左段	ウスタビガ	1♀2♂, 14.XI.2015.	2♀1♂, 14.XI.2015.
p.38	右段	コエビガラスズメ	1ex., 8.V.2015.	1ex., 31.VII.2015-2.VIII.2015.
p.38	右段	セスジスズメ	1ex., 29.VI.2014	コスズメ <i>Theretra japonica</i> に訂正※1 また、日付は 28.VI.2014 - 30.VI.2014. に訂正

p.38	右段	セスジズメ	1ex., 31. VII. 2015.	削除※ 1
p.39	左段		なお目撃はしたが採集・撮影していない種に、 <i>Acosmeryx castanea</i> O. Rhagastis 属の一種が挙げられる。	なお目撃はしたが採集・撮影していない種に、 <i>Acosmeryx</i> 属の一種・Rhagastis 属の一種が挙げられる。

※ 1 池田・阪上 (2020) で引用されているが、これらのデータも誤りなので、引用の際は注意されたい。

3-b. きべりはむし第 43 巻第 1 号「宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録 II」の訂正箇所

ページ	段	項	誤	正
p.18	左段		採集地は既報と同じくすべてゆずり葉台緑地公園内部及び周辺 (宝塚市蔵人と宝塚市逆瀬台一丁目にまたがったエリア) であり、採集者・標本の管理者はすべて筆者である。	採集地は既報と同じくすべてゆずり葉台緑地公園内部及び周辺 (宝塚市蔵人と宝塚市逆瀬台一丁目及び宝塚市小林西山・宝塚市野上 6 丁目にまたがったエリア) であり、採集者・標本の管理者はすべて筆者である。
p.18	左段		蛾類の掲載順序は日本産蛾類標準図鑑 II に従っており、前回と同じく宝塚市ですでに記録がある種には○印を、兵庫県ではすでに記録があるが宝塚市では初記録と思われる種には☆印および簡易な説明を、兵庫県で初記録と思われる種には★印および説明を、それぞれ付記している。	蛾類の掲載順序は日本産蛾類標準図鑑 II に従っており、前回と同じく宝塚市及びその周辺ですでに記録がある種には○印を、兵庫県ではすでに記録があるが、東正雄氏の「宝塚の昆虫」シリーズをはじめとした、宝塚市の蛾類について言及したいいくつかの文献では☆印および簡易な説明を、兵庫県で初記録と思われる種には★印および説明を、それぞれ付記している。
p.18	右段	オオトビモンシャチホコ	1ex., 9. VI. 2015	1ex., 9. XI. 2015
p.18	右段	ムクツマキシャチホコ	1ex., 25. VII. 2015. 及び 2exs., 29. VII. 2015. のうち 1 個体	タカサゴツマキシャチホコ <i>Phalera takasagoensis</i> に訂正
p.18	右段	ムクツマキシャチホコ	2exs., 29. VII. 2015. としたうち上記とは別の 1 個体	ツマキシャチホコ <i>Phalera assimilis</i> に訂正。ムクツマキシャチホコの記録は削除となる。
p.19	左段	ツマジロシャチホコ		タカオシャチホコ <i>Hiradonta takaonis</i> に訂正
p.19	左段	オオエグリシャチホコ	1.VIII. 2015.	31. VII. 2015 - 2. VIII. 2015.
p.20	左段	マエグロホソバ	1 ♂, 17. V. 2015.	1 ♂, 17. VI. 2015.
p.20	右段	アカヒトリ	2exs., 21. IX. 2014	1ex., 21. IX. 2014.
p.20	右段	カノコガ	1ex., 5. IX. 2016.	2014 ~ 2021 年目撃
p.20	右段	クロオビリング		<i>Gelastocera</i> 属の一種に訂正 ※ 2
p.20	右段	ウスアオリング	筆者は西宮市でも本種を採集しているので報告しておきたい。	筆者は宝塚市の別地点でも本種を採集しているので報告しておきたい。
p.20	右段	ウスアオリング	1ex., 兵庫県西宮市塩瀬町名塩武田尾, 2. IV. 2016. 筆者採集	1ex., 兵庫県宝塚市玉瀬武田尾, 2. IV. 2016. 筆者採集
p.21	左段	ギンボシリング	1ex., 8. IV. 2016.	1ex., 18. IV. 2016.
p.21	左段	ベニモンアオリング		アカマエアオリング <i>Earias pudicana</i> に訂正

p.21	左段	キシタアツバ	1ex., 16. IX. 2015.	2014 ~ 2021 年目撃
p.21	左段	タイワンキシタアツバ	1ex., 30. IX. 2014.	削除
p.21	右段	ウスモモイロアツバ		宝塚市初記録としたが、誤同定の可能性があるため、この記録は削除
p.22	左段	モンシロクルマコヤガ	1ex., 18. X. 2015.	1ex., 15. X. 2015.
p.22	左段	ソトウスグロアツバ		<i>Hydrillodes</i> 属の一種に訂正
p.22	右段	ニジオビベニアツバ	1ex., 6. VI. 2015; 1ex., 29. VII. 2015	削除
p.22	右段	アケビコノハ	1ex., 7. VI. 2015.	1ex., 17. VI. 2015.
p.23	左段	アシブトクチャバ	1ex., 13. X. 2015.	1ex., 3. X. 2015.
p.23	左段	オニベニシタバ	2exs., 8. VII. 2015.	2exs., 10. VII. 2015. ※ 3
p.23	右段	ウスグロクチャバ	筆者は本種を西宮市でも採集しているので報告しておきたい。	筆者は本種を武田尾でも採集しているので報告しておきたい。
p.23	右段	ウスグロクチャバ	1ex., 兵庫県西宮市塩瀬町名塩武田尾, 5. IV. 2016. 筆者採集	1ex., 兵庫県南東部武田尾, 5. IV. 2016. 筆者採集
p.24	左段	ミツモンキンウワバ	1ex., 31. VIII. 2014.	イチジクキンウワバ <i>Chrysodeixis eriosoma</i> に訂正
p.24	左段	オオトウスグロクチャバ	1ex., 16. IX. 2015; 1ex., 17. X. 2015.	削除
p.24	右段	イチジクキンウワバ	1ex., 31. VIII. 2014.	ミツモンキンウワバ <i>Ctenoplusia agnata</i> に訂正
p.24	右段	ウリキンウワバ	2exs., 9. X. 2015.	1ex., 9. X. 2015; 1ex., 10. X. 2015.
p.24	右段	ギンモンシロウワバ	2exs., 6. VI. 2015.	1ex., 6. VI. 2015.
p.25	左段	コマルモンシロガ	1ex., 9. VI. 2015.	1ex., 1. VII. 2015.
p.25	左段	マイコトラガ	1ex., 18. III. 2016.	削除
p.25	右段	ウスアオキノコヨトウ	1ex., 8. VII. 2015.	1ex., 18. VII. 2015.
p.25	右段	ケンモンミドリキリガ	1ex., 16. XI. 2014	削除
p.26	右段	カシワオビキリガ	1ex., 9. XI. 2014.	1ex., 29. XI. 2014
p.27	左段	フタオビキヨトウ	1ex., 15. IX. 2015.	削除
p.27	左段	ヨモギキリガ	筆者は西宮市でも本種を確認しているので報告しておきたい。	筆者は宝塚市の別地点でも本種を確認しているので報告しておきたい。
p.27	左段	ヨモギキリガ	1ex., 兵庫県西宮市塩瀬町名塩武田尾, 2. IV. 2016. 筆者採集.	1ex., 兵庫県宝塚市玉瀬武田尾, 2. IV. 2016. 筆者採集.
p.27	左段	シロヘリキリガ	1ex., 18. III. 2016.	1ex., 10. III. 2016.
p.27	右段	オオバコヤガ	1ex., 30. IX. 2014 及び 2exs., 9. X. 2014	コウスチャヤガ <i>Diarsia deparca</i> に訂正
p.27	右段	オオバコヤガ	3exs., 27. IX. 2014 のうち 2 個体及び 2ex., 24. X. 2014.	<i>Diarsia</i> 属の一種に訂正
p.27	右段	アカフヤガ		ウスイロアカフヤガ <i>Diarsia ruficauda</i> に訂正
-	-		29. VI. 2014. としたデータ	28. VI. 2014 - 30. VI. 2014. に訂正

※ 2 本種はアカオビリングとの同定が難しいため、「*Gelastocera* 属の一種」に訂正しておきたい。クロオビリングとアカオビリングは混同されることがよくあるらしく、岸田 (2011) のアカオビリングの項目には「筆者は本州の標本を検ただけであるが、クロオビリングと混同しており、再確認が必要である」とされており、宝塚市の過去の記録についても見直す必要があるかもしれない。

※ 3 阪上ほか (2017) に掲載された同データの日付は正しい表記となっている。

3-c. きべりはむし第 43 巻第 2 号「宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録 III」の訂正箇所

ページ	段	項	誤	正
p.21	左段		本報告における記録は特に記載のない限りゆずり葉台緑地公園の内部およびその周辺(宝塚市蔵人および宝塚市逆瀬台一丁目)にまたがったエリア)であり,採集者・標本の管理者はすべて筆者である。	本報告における記録は特に記載のない限りゆずり葉台緑地公園の内部及びその周辺(宝塚市蔵人及び宝塚市逆瀬台一丁目及び宝塚市小林西山・宝塚市野上 6 丁目)にまたがったエリア)であり,採集者・標本の管理者はすべて筆者である。
p.21	左段		なお,宝塚市ですすでに記録のある種については○印を,兵庫県ではすでに記録があるが宝塚市では初記録と思われる種には☆印をそれぞれ付記した。	宝塚市及びその周辺ですすでに記録がある種については○印を,兵庫県ではすでに記録があるが,東正雄氏の「宝塚の昆虫」シリーズをはじめとした,宝塚市の蛾類について言及したいいくつかの文献で記録されてない種には☆印をそれぞれ付記した。
p.21	右段	マダラマルハヒロスコガ		1ex., 30. VI. 2016. を追加
p.22	左段	ヒメクロイラガ	1.VIII. 2015.	31. VII. 2015 – 2. VIII. 2015.
p.22	左段	ムラサキイラガ	1ex., 9. X. 2014; 1ex., 6. X. 2015	クロスジイラガ <i>Natada takemurai</i> に訂正
p.22	左段	ムラサキイラガ	宝塚市での記録は見つけられなかった。	既に宝塚市(1992)で記録されていた。
p.22	左段	アオイイラガ	1ex., 17. VII. 2015.	1ex., 17. VI. 2015.
p.22	右段	ビロードハマキ	1♂, 25. V. 2015.	1♂, 26. V. 2015.
p.23	左段	ウスグロツツリガ		<i>Achroia</i> 属の一種に訂正。
p.23	右段	クロヘリキノメイガ	1ex., 1. V. 2016.	1ex., 13. V. 2016.
p.24	左段	トギリフェウエダジャク	宝塚市からは初記録と思われる。	既に犬飼(2014)で記録されていた。
p.24	右段	フクラスズメ	1ex., 30. IV. 2020.	1ex. (撮影), 30. IV. 2020.

3-d. きべりはむし第 44 巻第 1 号「宝塚市の緑地公園の昆虫相 —2010 年～ 2020 年の昆虫の記録—」の訂正箇所

ページ	段	項	誤	正
p.9	左段		宝塚市蔵人と宝塚市逆瀬台一丁目にまたがったエリア	宝塚市蔵人と宝塚市逆瀬台一丁目, 及び宝塚市小林西山・宝塚市ゆずり葉台 1 丁目・宝塚市ゆずり葉台 2 丁目・宝塚市逆瀬台 4 丁目・宝塚市野上 6 丁目)にまたがったエリア※4
p.12	左段	キマダラカメムシ	2exs., 18. VII. 2015.	削除
p.12	右段	ホソヘリカメムシ	1ex., 4. IV. 2019.	1ex., 4. IV. 2017.
p.15	左段	フタモンウバタマコメツキ	1ex., 13. V. 2020.	1ex., 23. V. 2020
p.15	右段	<i>Pyrrhata</i> 属の 1 種		<i>ジュンサイハムシ</i> <i>Galerucella nipponensis</i> と同定
p.16	左段	<i>Rhadinomerus</i> 属の 1 種		マツアナアキゾウムシ <i>Hylobitelus haroldi</i> と同定
p.17	左段	ニワハンミョウ	1ex., 27. V. 2020	1ex., 29. V. 2020
p.18	左段	ピロウドカミキリ		ニセピロウドカミキリ <i>Acalolepta sejuncta</i> に訂正
p.18	左段	シロスジカミキリ	1ex., 26. VI. 2016.	削除

p.18	左段	クワカミキリ	筆者は 2011~2012 年の夏に兵庫県西宮市角石町でも本種を 1 頭確認していることも書き留めておきたい。	筆者は 2011~2012 年に兵庫県西宮市角石町でも本種を 1 頭確認していることも書き留めておきたい。
p.20	左段	ツヤナガヒラタホソカタムシ	3exs., 22. IV. 2018	2exs., 22. IV. 2018.
p.21	左段	モンクチビルテントウ	筆者は西宮市でも本種を採集しているの併せて報告しておきたい。	筆者は宝塚市の別地点でも本種を採集しているの併せて報告しておきたい。
p.21	左段	モンクチビルテントウ	1ex., 兵庫県西宮市塩瀬町名塩武田尾, 20. V. 2020. 筆者採集保管。	1ex., 兵庫県宝塚市玉瀬武田尾, 20. V. 2020. 筆者採集保管。
p.23	右段	ミツモンハチモドキバエ	1ex., 3. VI. 2016.	1ex., 3. IV. 2016.
—	—		1.VIII. 2015. としたデータ	31. VII. 2015 – 2. VIII. 2015. に訂正。

※ 4 なお, 2020 年 5 月 21 日に蝶類の採集を行った, ゆずり葉台緑地公園から檜ヶ峰へ向かう登山道の途中にある尾根は, 宝塚市と西宮市の境界付近にあたるが, 地理院地図に両市の境界が線引きされておらず(2021 年 11 月閲覧), 境界未定地域と思われる。

4. おわりに

本報告では, 既報のデータの不備を訂正し, 未公表であった記録の一部の公開を行った。読者の皆様には, ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

○参考文献

- 林 匡生・森本 桂, 1984. 原色日本甲虫図鑑 IV. 438pp. 保育社.
- 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則(編), 2013. 日本産蛾類標準図鑑 3.360pp. 学研教育出版, 東京.
- 池田 大・阪上洗多, 2020. 兵庫県のスズメガ (Appendix). きべりはむし, 43 (2): Appendix, 1-21.
- 犬飼拓展, 2014. 年間蛾類採集記録 2013 年版. SPINDA, 29: 108-117.
- 石川 忠・高井幹夫・安永智秀, 2012. 日本原色カメムシ図鑑 第 3 巻. 573pp. 株式会社全国農村教育協会.
- 岸田泰則(編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑 1. 352pp. 学研教育出版, 東京.
- 岸田泰則(編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑 2. 416pp. 学研教育出版, 東京.
- 森本 桂, 2007. 原色昆虫大図鑑 第 2 巻 (甲虫篇) .754pp. 北隆館.
- 阪上洗多・徳平拓朗・松尾隆人, 2017. 兵庫県カトカラ図鑑. きべりはむし, 39 (2): 25-36.
- シニア自然大学校, 2019. 武田尾(宝塚市・西宮市)の昆虫相目録 2019 年 1 月~2019 年 12 月 http://www.shizen-daigaku.jp/web_users/

- musi2020/2019takedao.pdf, (2021 年 11 月閲覧)
- 宝塚市, 1992. 宝塚市の昆虫 III 蛾類 (I). 宝塚市教育委員会.
会.
- 宝塚市, 1993. 宝塚市の昆虫 V 蛾類 (II). 宝塚市教育委員会.
会.
- 高島 昭, 1999. 兵庫県のカギバガ科・オオカギバガ科・
トガリバガ科 兵庫県産蛾類分布資料・14. きべりは
むし 27(2): 61-75.
- 国土地理院, 地理院地図 (電子国土 Web). <https://maps.gsi.go.jp/#14/34.779542/135.317762/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>
(2021 年 11 月閲覧).
- 宇野宏樹, 2019. 宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記
録 I. きべりはむし . 42(2): 32-39.
- 宇野宏樹, 2020(a). 宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の
記録 II. きべりはむし . 43(1): 18-28.
- 宇野宏樹, 2020(b). 宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の
記録 III. きべりはむし . 43(2): 21-25.
- 宇野宏樹, 2021. 宝塚市の緑地公園の昆虫相—2010 年
～ 2020 年の昆虫の記録一. きべりはむし . 44 (1):
9-25.